学校探訪

校舎の耐震工事が七月から行われており、それに伴い校舎の廊下や階段など大変きれいになりました。また、各教室にはエアコンが取り付けられるなど快適な学習環境の整備が進んでいます。

昨年八月に錬進館（新武道館）が完成し、現在では部活動や授業、集会など幅広く利用されています。錬進館の「錬」は金属に焼きを入れて鍛えるという意味ですが、強い刀剣を造るための工程「鍛錬」は同時に激しい稽古を積んで心身や技能を鍛えるという意味もあります。「進」は文字通り前へ出ることで、本校校訓「進取・至誠・錬磨」に使われている「錬」と「進」の二文字を合わせた自ら心技体を鍛えながら前進する関高生の気概を表したものです。尚、錬進館入り口の看板は真常弘禅様（高5回生　梅竜寺住職）が直筆で書いて彫って下さいました。

在校生の活躍

高15回生　河合　武久

―我が関高陸上部―

陸上部のここ十年程の活動状況を紹介します。平成八年県高校総体男子トラックの部において総合優勝という快挙を収めました。これは創部以来初めてと思われます。その前後にも全国大会、又国民体育大会の県代表選手として短距離・跳躍・投てき等出場しました。しかしこの三・四年は東海大会までの出場しかありません。勉学と部活の両立は大変難しいが、部員各自が目標を設定し、日々トレーニングに励んでいますので、今後の活躍に期待して下さい。

平成十五年度 全国子供俳句大会 ～優秀作品より～

金子　青銅

耳たぶで支えきれない蝉の音

年　知手　秀晃

雑踏に花火の映る顔ひとつ

一年　河村　実穂

卒業生の進路状況

進路支援部　高木　孝典

今春は356名が卒業し、進路先内訳は、進学者330名、公務員1名、再受験者25名でした。

根強い国公立大志向と、資格志向が引き続き見られ、国公立大や医療系学部などで厳しい入試となりました。また、法学部人気に付随して、文系学部にも人気が集まりました。

進学先で見ますと、国公立4大88名、私立4大188名、国公立短大11名、私立短大18名、専門学校など25名（いずれも現役のみ、以下同じ）でした。

当初はやや心配された成績でしたが後半よく挽回し、合格延べ数では、国公立4大102名、私立4大551名、国公立短大20名、私立短大43名、専門学校など35名と、例年並みの結果が出ました。

主な国公立では、名古屋13、岐阜22、金沢7、静岡5などで、主な私立では、慶応9、早稲田14、南山29、同志社31、立命館54などでした。よく健闘し関高の名を高めてくれました。

高五十六回生（平成十六年三月卒業）同窓会委員

一組　藤田　祐樹
二組　宇田桃子　鵜飼透生　青木ひと美
三組　◎安田卓正　◎長沼美里
四組　山村雄太　足立麻衣
五組　後藤健太郎　後藤未衣
六組　吉田誠　道家亜衣
七組　対島功翼　横山奈々
八組　蒔田智弘　山口友梨
九組　木場竜也　矢嶋祐衣

（◎は幹事）

平成十六年度同窓職員異動

【転入】

教諭（国）佐藤　紫（高25回）
教諭（理）上野　智子（高48回）
助手（理）澤野真恵美（高28回）

おくやみ

五島　富夫　先生

ご冥福をお祈り申し上げます

事務局だより

※同窓会開催の折には、事務局にお知らせください。補助金を援助しています。

※桜ケ丘だよりの原稿を募集しています。どしどしお寄せください。

※同窓会と称して、広告料の請求や同窓生の住所・電話番号等の情報を入手しようとする被害が発生しています。ご注意ください。不審な点がありましたら必ず事務局までお問い合わせください。

会報委員

武藤　玲子（高13）
梅田　洋子（高11）
高井　奈津子（高14）
金子　満（高15）
野中　歌子（高15）
平田和子（高16）
池村　洋子（高18）

桜ヶ丘だより

第36号
発行所
関高等学校同窓会
岐阜県関市桜ヶ丘2丁目
郵便番号501-3903
電話(0575)22－5688
FAX(0575)23－7089

〈校訓〉
進取
至誠
錬磨

平成十六年度 同窓会総会開かれる

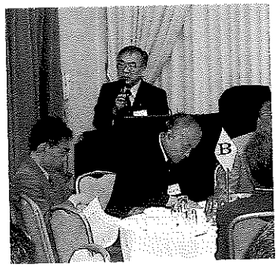
会長　林　隆一

六月十三日に開催された総会にて会長に選任された高校第十八回生の林隆一です。

私自身はもともと浅学非才であり、職責の重さをひしひしと感じています。

今後、同窓会運営においては、高女・高校の先輩の皆様にお世話になりますが、何卒ご指導・ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

同窓会は、同級生という横軸が時系列的に積み上げられた集団であり、先輩と後輩という関係の重層的な組織でもあります。関高校という一つのキーワードがコアとなり、無意識的に共感を発生させ、持続的な活動を可能とする集団として、同窓会活動は今日迄、学校の教育環境の整備と刷新に努めてきました。



今後の活動方針は、来たるべき創立九〇周年に向けた財政基盤の確立を図り、そのための重点活動としては、支部の創設や活性化を通じ全ての同窓生に活動を支持していただくよう働きかけることです。

幸いにも、坂井前会長が支部活動の充実や立ち上げについて先駆的役割を遂げていただきましたので、更にそれを推進する所存であります。

今年の同窓会総会は、高校第十四・十五回生が当番幹事となり、会場である「ラ・マーレ」に百六十名近い同窓生、学校関係者が集いました。

最初に坂井敏明会長が挨拶をされ、この一年間の活動を総括されました。続いて吉田康雄学校長より関高校の近況が報告され、校長先生の熱い想いが披露されました。

次に第十四回生加藤隆志氏を議長に選任し議案審議に入りました。議長の議事進行の下に全議案が原案通り承認されるとともに、役員の任期満了による新しい役員が同時に誕生しました。

総会後の懇親会では、新会長の挨拶、来賓として第十六回生尾藤義昭県議が挨拶をされ、乾杯の後盛大な懇親会が催され、盛会裡の内に終了しました。

●新役員紹介●

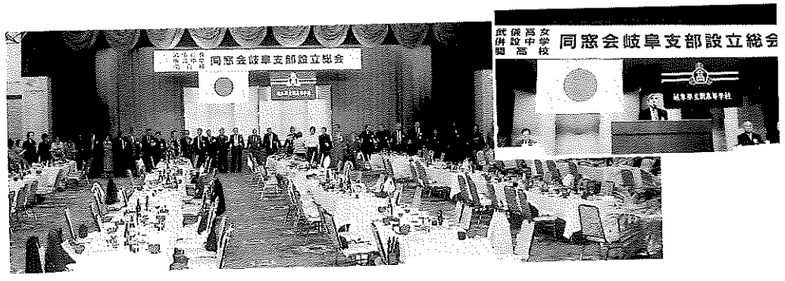
会長　林　隆一（高18）
副会長　奥田　正子（高女16）
〃　山田登美子（高9）
〃　藤井　由子（高10）
〃　山田　武司（高13）
〃　加藤　隆志（高14）
〃　長谷川勝彦（高15）
〃　井上　博文（高16）
〃　伊佐地正克（高17）
副会長　◎杉浦　孝志（高19）
〃　◎伊佐地秀一（高21）
〃　鈴木　良春（高22）
書記　◎山田　正樹（高24）
〃　浅野登代子（高10）
〃　加藤　洋子（高13）
会計　後藤　房（高女25）
〃　山田　武彦（高17）
〃　西尾　小川　淳二（高9）
監査　◎山田　房康（高21）

（◎は新規）

岐阜支部設立総会

岐阜支部長　久米　清光

母校同窓会の前会長坂井様の適切なご指導と多大なご協力を得ながら、岐阜支部設立総会開催のための発起人会議及び卒業年次別世話人による会議（四回）を行いました。

岐阜地域・西濃地域に在住しておられます同窓生の皆様に「新しい岐阜支部の設立へのご理解とご協力」をお願い申し上げ、改めて武儀高女併設中学校卒業生を含む武儀高女第十一回生から関高第二十二回生の皆様に「岐阜支部総会の案内」をさせて頂き、昨年九月二十三日（祝日）に岐阜グランドホテルにおいて長年の懸案でありました岐阜支部設立総会を開催することができました。

当日は母校の吉田校長先生、恩師の筑間先生・安田先生・原先生、坂井同窓会長を始め本部役員、東京・名古屋・近畿・安桜会の各支部役員のご来賓を含め百五十七名の皆様のご出席を頂き、盛大な総会及び懇親会となりました。